

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成16年第30週(7月19日~7月25日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ ¹	0	-	0.00		12	ヘルパンギーナ	222	2.96	4.45	↘
2	RSウイルス感染症	0	-	-		13	麻疹 ²	0	-	0.16	
3	咽頭結膜熱	64	0.85	0.54	↘	14	流行性耳下腺炎	86	1.15	0.92	⇨
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	0.56	0.70	↘	15	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.07	
5	感染性胃腸炎	250	3.33	2.82	↘	16	流行性角結膜炎	33	1.65	1.60	↗
6	水痘	34	0.45	1.26	↘	17	細菌性髄膜炎	3	0.14	0.01	
7	手足口病	19	0.25	5.81	↘	18	無菌性髄膜炎	5	0.24	0.77	
8	伝染性紅斑	14	0.19	0.33	↘	19	マイコプラズマ肺炎	2	0.10	0.16	
9	突発性発しん	71	0.95	0.90	⇨	20	クラミジア肺炎 ³	0	-	0.02	
10	百日咳	3	0.04	0.03		21	成人麻疹	0	-	0.00	
11	風しん	0	-	0.03		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り)					

1 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2 成人麻疹を除く。 3 オウム病を除く

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	⇨	⇨
↓	↘	⇩	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

一類感染症 発生なし
 二類感染症 発生なし
 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1件
 四類感染症 発生なし
 五類感染症(全数) 発生なし